

千葉職対連ニュース

発行 千葉労災職業病対策連絡会

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町 4-524-2

千葉民医連事務センタービル 2F

TEL/FAX 043-273-9199

E-mail : chiba_syokutairen@ybb.ne.jp

HP : <https://chiba-syokutairen.org/>

働くもののいのちと健康を守る全国センター

労災認定基準の改定要請 (脳・心臓疾患および精神障害)

脳・心臓疾患は2001年、精神障害は2011年に労災認定基準が制定されましたが、基準が厳しく、多くの被災者が救済されずにいます。この為、脳・心臓疾患では時間外労働時間・労働時間以外の

要因の評価の改定、精神障害ではハラスメントの評価等の改定を求めて、5月10日に働くもののいのちと健康を守る全国センターは厚生労働省に要請をしました。改定を実現させる取組を進めましょう。

千葉職対連第45回総会に参加しましょう

日 時 : 7月7(日) 13:00 船橋市勤労市民センター (JR・京成船橋駅より徒歩10分)

懇親会 : 会費 2,000円 *楽しく懇親を深めましょう



「明治維新」と「日本破滅」との関係

(その7)

7回に分けて掲載してきた壮大なテーマの最終回です。

<2期目>

明治20年代から始まる20年間は、国家の統制が進み、統制が教科書や教師に及んでいきました。前述した師範タイプ型教師の出現です。

教科書ではこの頃から「検閲」が行われるようになり、その教科書内容が縛られていきました。教師もこの頃になると師範学校出身の教師が増えていき、教える立場の人間も、国家統制の立場に立つものが増えたようです。富国強兵策が推進され、その国家主義が教育制度全体を大きく縛り始めました。

<3期目>

明治40年代から敗戦により日本が破滅するまでの期間でほぼ40年間です。

ここから社会では皇国史観が強まり、それに縛られた国定教科書が発行されました。その教育内容は総て国家が、その「政治目的」を遂行するように決められ教師は国家主義者として教壇に立ち生徒に臨んでいました。

終わりに

教育は「国家百年の計」といわれています。これは、「かけがえのない国民」を「一人一人大切に育成」する場合の話ですが、「画一的」な「一斉授業」で「安易な競争原理」で「一色に染め上げる」教育は「消耗品」を作るための教育であり、いとも手軽に日本人が仕上げられました。

戦後の教育は戦前の教育を反省し、権力の干渉・介入を否定していますが、個性を持った国民一人一人を育てるにはこれは最低限の配慮だと思います。

テロに明け暮れた二流以下の人物に明治維新の国家を担わせたのが、日本の破局の原因だったと思います。破局を避けるためには、アメリカ独立宣言やフランス革命の教えにもありますが、国民が悪い政府は交代させる必要があったのです。それには権力の私物化や歴史修正主義を許さない国民運動が必要だと思いますが読者の皆様はいかがお考えですか。

以上

4月6日 花見を追体験しましょう

ニュース4月号に掲載できなかった「花見の写真」が届きました。

国立歴史博物館、植物園、茶室、県立佐倉東高校、佐倉市立中学校も含む佐倉城跡の花見。

桜を引き立たせる青空、明るい日差し、腕まくりや半袖姿からのどかな春のひと時を感じとれます。

そして、誰の工夫でしょうか、写真を良く見ると、即席の食卓までしつらえて、宴席も進化しているようです。

手料理と語らいに、皆さん良い表情です。

今年は花見をのがしたという方も、ひと時春を追体験しましょう。



当面の取組日程

千葉職対連事務局

5・15(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
19(日)	いの健千葉第21回総会	13:00~	船橋市勤労市民センター
25(土)	労災職業病なんでも相談会	13:00~	船橋市勤労市民センター
28(火)	県職員公務災害裁判	10:30~	千葉地裁 603号法廷
6・5(水)	いの健千葉常任理事会	18:15~	自治体福祉センター
19(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
22(土)	メンタル・労災センター事例検討会	14:00~	中大駿河台記念館 600
29(土)	労災職業病なんでも相談会	13:00~	千葉市中央コミュニティセンター
7・5(水)	いの健千葉常任理事会	18:15~	自治体福祉センター
7(日)	千葉職対連第45回総会	13:00~	船橋市勤労市民センター
17(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
27(土)	労災職業病なんでも相談会	13:00~	成田市中央公民館